

令和3年度 第1回あま市子ども・子育て会議 会議録

開催日時	令和4年3月22日（火）午後2時から
開催場所	あま市役所 甚目寺庁舎 2階 第1会議室
議題	第2期子ども・子育て支援事業計画一部変更について
公開・非公開の別	公開
傍聴人の数	0人
出席委員	井村なを子、服部章平、大橋円昭、川原史子、渡邊泰江、吉田龍宏、恒川則明、小田純子、浜辺由加里、河村千絵、青海川祐城、後藤幸元、岩井小百合
欠席委員	小林直也、南谷恵美子、柳久保将行
事務局	子育て支援課 恒川課長、林主幹、近藤補佐

会長	<p>本日は事業計画の変更が議題となっております。委員の皆様のご意見を聞きながら議事を進めたいと思います。今日もどうぞよろしくお願いいいたします。</p>
事務局	<p>本日はご多忙の中、あま市子ども・子育て会議にご出席賜り、誠にありがとうございます。</p> <p>それでは、本日の会議でございますが、あま市審議会等の会議の公開に関する要綱第3条に基づき公開で開催いたします。また同要綱の第7条に基づき本日の会議終了後会議録を作成しますので録音させていただき、市公式ウェブサイトへ会議録を掲載することとなっておりますので、ご承知おきください。なお、今のところ傍聴の方はございません。また、本日ご都合が悪いとの連絡がございました委員のお名前を紹介いたします。南谷委員、小林委員、柳久保委員でございます。</p> <p>次に、今回委員の交代がございましたので、ご紹介をさせていただきます。校長会長 恒川則明様、私立幼稚園代表 小田純子様、小中学校PTA連絡協議会長 柳久保将行様、保育園保護者代表 浜辺由加里様、幼稚園保護者代表 河村千絵様、でございます。</p> <p>それでは、議題に入らせていただきますので、進行を会長にお願いいたします。</p>
会長	<p>それでは、「2 議題 第2期子ども・子育て支援事業計画一部変更について」、事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>（議題について説明）</p>
会長	<p>質問のある方がおられましたら質疑に入りたいと思います。</p>
委員	<p>（質問なし）</p>
会長	<p>質疑がないようですので、採決に移ります。「第2期あま市子ども・子育て支援事業計画について」を承認することにご異議ございませんか。</p>
委員	<p>（異議なし）</p>
会長	<p>ご異議なしと認め、「第2期子ども・子育て支援事業計画一部変更について」は承認されました。</p> <p>次に、「3 その他」についてですが、事務局から何かありますか。</p>
事務局	<p>事務局からは特にございません。</p>

吉田委員	第2期事業計画の事業について、量的指標のみではなく事業の展開として変更があるものがあれば報告ください。例えばファミサポなど。
会長	事務局お願いします。
事務局	<p>地域子ども・子育て支援事業、いわゆる13事業として計画にある中で変更予定があるのは、まず病児病後児保育事業がございます。現在、あま市民病院ともちづき内科&はるかこどもクリニックの2か所で実施しており、2か所実施というのは計画にもあり変更はありませんが、令和4年4月からそれぞれの定員について、あま市民病院で6名から3名に、はるかこどもクリニックで3名から6名に変更を行う予定でございます。なお、合計定員9名に変更はございません。</p> <p>また、ファミリーサポートセンターについて、事務所の位置を令和4年4月から子育て支援課内から七宝公民館に移すこととなりました。これは、実施初期は事業の認知度の向上や子育て支援課との連携の必要性から子育て支援課内に事務所を置いていましたが、新庁舎でスペース確保が難しいことや本事業が成熟したことも踏まえ、1年前倒しではありますが移転を行うこととなりました。</p> <p>地域子ども・子育て支援事業で変更があったものはこの2点となります。</p>
吉田委員	病児保育の定員変更ですが、美和地区や七宝地区の方には良いかもしれないが、甚目寺地区の方の利便性が低下するのではありませんか。定員増では無く、内訳を変更するのはなぜですか。
事務局	これまでのあま市民病院の利用実績を踏まえ、定員3名でも対応可能であると判断したものです。なお、もし七宝地区で事業実施の意向がある病院等があれば前向きに検討したいと考えております。
吉田委員	<p>わかりました。</p> <p>もう一点、委員の皆さんにお聞きしたいのですが、認定こども園を運営する立場として子ども達がすごしやすい環境というものを考えるのですが、率直に子育てしやすい町になるにはどのようなことが必要であると思いますか。</p> <p>例えば、年末のイルミネーションは子育て世帯にとっても評判がいいと聞いています。周辺の市に娯楽施設があるため、あま市には目立った施設はないが、施設だけではなく、イルミネーション等のソフト面でこの様な事業あったらというものがあれば、社会福祉法人の地域貢献としてできるものがあれば参考としたいので、教えていただければと思います。</p>
大橋委員	<p>イルミネーションはあま市だけではなく地域を代表する行事になりつつあります。</p> <p>コロナ禍でご苦勞ではありますが、子ども達のためにも今後も続けていただきたいと思います。</p>
小田委員	あま市には家族で集まることができる場所が少ないと感じています。また、幼稚園事業者として、公園に花が少ないと感じています。隣の清須市と比較しても公園に魅力が無く感じるので、自然に親子のコミュニケーションが取れるような地域づくりがあるといいのではないかと思います。
青海川委員	子どもの遊び場について、ちびっ子広場はありますが、小さすぎて遊んでいる子どもが少ないのではないかと思います。親子が集まることができる大きな公園やボール遊びができる場があってもいいのではないのでしょうか。市には大きな公園の整備は求めたい。また、自分たちが子どもの頃は小学校でサッカーなど遊ぶことができましたが、今はできないため、外で遊ばせる機会があればと思います。

井村会長	<p>施設や機会は少なく感じますよね。その中で放課後子ども教室があま市の全12小学校で始まっています。遊びや体験の場となっていますので、父兄の方々でも広めていただき利用していただければと思います。</p>
事務局	<p>放課後子ども教室は今年度から全小学校区で実施することとなりました。季節ごとのイベント等も行い楽しく開催しておりますので、なるべく多くの方に登録いただき利用していただければと思います。</p> <p>また、ファミリーサポートセンターについては大治町との共同で行っていますので、大治町とも協力し事業の充実に努めたいと考えております。</p> <p>また、地域子ども・子育て支援事業ではございませんが、ひとり親世帯の中学生を対象とした学習支援を美和地区でも実施することとなりました。</p> <p>今後も皆様のご意見を伺いながら、少しでも良い方向へ事業を進めていきたいと思っておりますのでご協力をくださいますようお願いいたします。</p>
会長	<p>ありがとうございます。これからも気づいたことを会議の場に持ち寄っていただき、行政の方へ伝えていただければよい事だと思います。</p> <p>それでは、以上で本日のあま市子ども・子育て会議を閉会いたします。</p> <p>ありがとうございました。</p>